

地震に備える

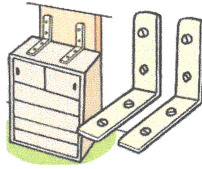


北秋田市

地震が発生した時、被害を最小限におさえるには、一人ひとりが冷静かつ適切に行動することが重要です。そのためには、皆さんが地震について関心を持ち、日頃から地震に備え、自分の身の安全確保や非常持出品などについて、ご家庭で話し合うことが大切です。

家具等の転倒防止

地震では、家具等の転倒・落下・移動で負傷しています。ガラスの飛散防止と一緒に措置が必要です。特に寝室の対策は重要です。

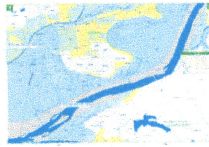


家族で話し合っておこう

まず自分の身の安全確保を第一に考え、また家族が慌てず落ち着いて行動できるよう、日頃から話し合っておきましょう。

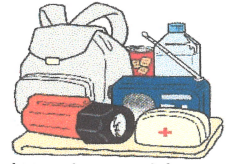


- ・家の中で安全な場所は？
- ・避難路、避難場所は？
- ・離れ離れになった場合の安否確認の方法や集合場所は？
- ・ハザードマップを参考に、地域の危険な場所は？



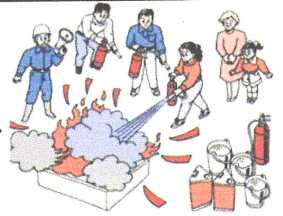
備蓄・非常持出品を備える

地震が発生すると普段どおりの生活ができなくなることも考えられます。最低3日間の飲料水や食料品を備蓄しましょう。地震の被害によっては、避難を余儀なくされることもあります。飲料水・食料、常備薬・処方薬、携帯ラジオ、懐中電灯など避難生活に必要な非常持出品を備えましょう。



防災力を高めよう

防災訓練や自主防災組織に参加して、初期消火、応急処置、救出、避難行動などを習得しましょう。



また、要配慮者（体の不自由な方や乳幼児・熟年者など、一人では避難することが困難な方）を地域で把握し、声をかけ助け合いましょう。

地震が起きたら

落ちついて、火の元確認、出口確保

揺れが収まったら慌てず、火の始末をし、避難できる出口を確保しましょう。



我が家と向こう三軒両隣の安全確認

我が家の安全を確認しましょう。次に近所の安否を確認し、助け合いの精神で救出・救護をしましょう。

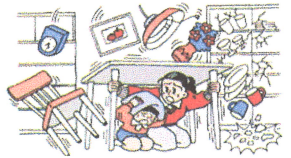


避難の前に安全確認

避難の前に、電気のブレーカーを切り、ガスの元栓を締めて、非常持出品を持って避難しましょう。

グラツときたら身の安全

揺れを感じたり、緊急地震速報が発表された時は、まず身の安全を守りましょう。



正しい情報をつかむ

防災ラジオやテレビなどの正しい情報を得て、適切な行動をとりましょう。



問い合わせ先

北秋田市消防本部 TEL 62-1119

市役所危機管理係 TEL 62-6602